

えーる油山ニュース

2020年11月発行 第51号

多機能型障がい福祉サービス事業所 えーる油山
(管理者 佐々木篤・発行者 竹下真子)
福岡市城南区東油山1丁目6-39
TEL092-834-8900 / FAX092-834-8910
E-mail:e-ru@sage.ocn.ne.jp
<https://www.facebook.com/ashinoie/>

11月

Illustrated by. Hasegawa Yuko

施設長トーク コロナ禍の募金活動！

今年も10月1日から、赤い羽根共同募金運動が始まった。我が町でも協力を呼びかけるチラシが添えられた回覧板が回ってきた。(以前は赤い羽根が付けてあったが、最近は見なくなった)

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響が大きい中での募金活動となりそうだ。大変な思いをしている方が多くいらっしゃる中、企業も個人の皆様も厳しい状況の中での協力となり、コロナ禍の今「何が必要か」「何ができるのか」と考えてしまう。

共同募金は、1947年、戦後誰もが非常に苦しい時に「困った時はお互いさま」の精神から始まった募金と聞く。誰もが苦しい時期と言う意味では、今年はスタート当時の状況と通じるものがある。

経済面以外にも、新型コロナウイルスの広がりにより人と人とが互いに距離を取り、たくさんの福祉活動が自粛となり、地域資源とのつながりがほぼ崩壊してしまった。(地域行事や地元公民館での喫茶コーナーにも行けなくなった)

想像もしていなかったこの状況下で、「誰かとつながっていること」「誰かを支えること」「誰かに支えられること」をどう保ち、途切れさせないということに重点を置きたいところだが、まだ出口が見えてこない現状だ。

多機能型障がい福祉サービス事業所 えーる油山 管理者 佐々木篤

★新しい作業が始まりました★

10月からスプーンを数えて、梱包していく作業を始めました。仲間たちは細かい作業に最初は戸惑っている様子でしたが、少しずつ慣れていき、作業に対しての意欲が高まっているように感じます。今後も色々な作業に取り組んでいきたいと思っています。(支援員 辻)



Illustrated by. Hasegawa Yuko

～秋の大収穫祭～

10月に那珂川の畑に植えていたさつまいもと里芋の収穫をしました。サツマイモは約24キロ、里芋は約21キロと大収穫でした★10月下旬には保護者への販売を行い、仲間の工賃獲得に向けて頑張っていきます(*^-^*)

(支援員 松岡)



エコバッグ!でエコな生活を!

えーる油山に新しい商品ができます。仲間の絵を、仲間たち本人がシルクスクリーンで印刷したエコバッグ。くるくると丸めて手のひらサイズに早変わり。ポリエステル製のエコバッグは2種類の絵で、3色展開の予定です。初めてのシルクスクリーン作業に仲間たちもドキドキです。12月初旬の発売を予定しています。(支援員 山内)



11月の予定

20日 地震避難訓練

※ハローデイ・ボンラパス各店舗でのバザーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施を見合わせる事となりました。次回の実施については、決まり次第お知らせしたいと思います。

Illustrated by. Sakata Naoto